

最優秀賞

中学生もワクワク！ 生徒と学ぶ 古代文字の魅力



福井県 坂井市立丸岡南中学校

教諭 堂高 晶子

この度はこのような素晴らしい賞を賜り、誠に光栄に存じます。白川文字学との出会いからまだ日の浅い私ですが、中学生が楽しみながら学ぶ機会を取り入れようと小さな実践を試みて参りました。これまでご指導くださいました諸先生方、柔軟な発想力をもった生徒たちとの出会いに深く感謝申し上げます。今回の受賞を励みとし、漢字教育の可能性を模索する実践を今後も重ねていきたいと思っております。

実践の概要

生徒たちが小学校で学んできた白川文字学を活かした漢字学習が、中学校でどのように継続できるかについて、動機付け・学習内容・時数確保の工夫を試み、以下の2つの柱を実践の重点とした。

- ・白川文字学を取り入れた授業づくり
- ・国語メディアセンター（※）を活用した白川文字学の啓発

※メディアセンター：学習の足跡や資料に生徒が間近に触れることができる教科専用スペース

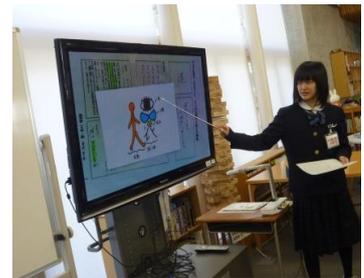
情報ツールの一つとして

「常用字解」を使用

実践内容

1 試験によく出る！「漢字の覚え方辞典」を作ろう

年度末、漢字テストの総まとめとして、覚えにくかった漢字の字源を理解し、それを他に発信することによる再学習の場を設定した。複数の漢和辞典と共に「常用字解」を用い、自分なりの覚え方をプレゼン形式で発表。感想や学んだことを交流した。



「私の覚え方」をプレゼン

2 今月の南中論語を作ろう～漢字の字源を意識に活かす～

古典学習の発展として、後輩に伝えたい論語の言葉を紹介する学習活動を設定した。紹介する文の漢字一字に着目し、調べた字源を意識や解説に活かせるよう「常用字解」を用いた。



「教えて！白川先生」コーナー

3 国語メディアセンターを活用した啓発

「クラスを表す漢字一文字」「今年の漢字大予想」など国語係が企画した展示により、見る人に楽しく古代文字を紹介するコーナーを設置。委員会の時間に「常用字解」を用いて制作を行い、論語コーナーは毎月更新している。

実践後の生徒の声

- ★みんなの漢字の覚え方を聞いて、私もよく間違える漢字だったのでとても助かったし、よく覚えられました。
- ★漢字には全て意味と歴史がある。色々な辞書を引きたくなった。
- ★みんなのプレゼンで読みや成り立ち、由来など色々な視点からその漢字を見ることにより漢字の見方が変わった。
- ★毎月の南中論語は役に立つし参考になる。古代文字は奥が深い！



古代文字をクイズで紹介